

土壌中に含まれる重金属のバックグラウンドデータに関する文献

名称	発行者・著者	内容	バックグラウンド値の記述
海と陸の地球化学図 日本の地球化学図	産業技術総合研究所 地質調査総合センター	近畿地方の元素の存在状況を図示化	なし（個別の土壌汚染状況調査結果と比較可能な土壌汚染状況のBG値は無い。） ※河川堆積物から推定した河川流域の平均的な元素存在状況
自然地盤に含まれる重金属類・新関西地盤 -大阪平野から大阪湾-2007	関西圏地盤研究会		・大阪市内の沖積粘土層 Ma13 層上部における、ふっ素、ひ素、鉛、ほう素（溶出量、全含有量） ・第四紀層の海成粘土中のひ素（全含有量）
建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版） (H22年3月)	建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会（国土交通省）	・自然由来土壌汚染の元素別の特徴、対応事例、対応方法などについて概説	なし（個別の土地の土壌汚染状況調査結果と比較できる土壌汚染状況のBG値は無い。）
大阪府北摂地域のヒ素含有地下水の原因物質の究明と形成機構 (1998年)	大阪市立大学理学部地球学科（益田氏、三田村氏）	北摂地域をモデルケースとした地下水を含む地質体内でのヒ素の挙動	なし ※中生層（丹波層群）の堆積岩に起因する地下水中のひ素
大阪府砒素含有地下水調査検討委員会報告書 (H9年3月)	大阪府砒素含有地下水調査検討委員会	地下水のひ素汚染の原因究明（人為的要因も含めて調査検討）	・地下水で砒素を検出した北摂の土地（3地点）のひ素（溶出量、全含有量） ※大阪層群（洪積世）、丹波層群（中生代）等の堆積岩に起因する地下水中のひ素
大阪府北河内地区における水銀に係る地下水共同調査報告書 (H22年3月)	大阪市立大学、大阪府、枚方市、交野市、四條畷市	北河内地区における地下水中的水銀検出の由来の究明	なし ※生駒断層系活断層付近の地下水・土壌ガス中の水銀

【バックグラウンドデータの適用に関する課題】

- ・ある特定の地質について平面的に多数の地点で把握したデータはほとんど無く、一部の検出データをもって当該地質のバックグラウンドデータとみなせない可能性がある。
→ 今後報告される土壌汚染状況調査結果により、面的な自然由来土壌汚染情報の蓄積が必要。
- ・調査対象の土地において、自然由来土壌汚染のバックグラウンドデータがある地質が存在するかどうか判断できない可能性がある。
→ 地歴情報としてボーリングなど地質調査情報の把握が必要。
- ・市街地や農地など人為的影響を受けた土地は、盛土、土地利用の際の表土の持込や攪乱などの影響を受けている可能性が高い。
→ バックグラウンドデータとの比較が可能な地質かどうかについては、慎重な判断を要する。